



世界に一つだけ！ オリジナル電動バイクを作ろう トラ技式電動バイクの製作

第7回 計器盤を取り付ける スピードやバッテリー残量のモニタと解析

宮村 秀夫
Hideo Miyamura

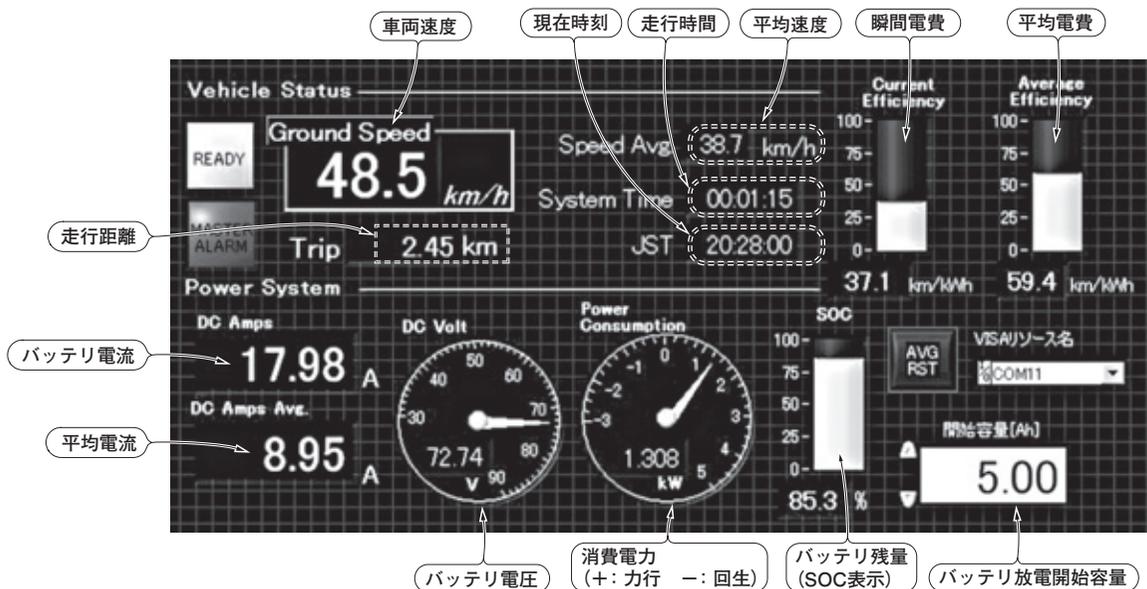


写真1 トラ技号に取り付けた二つの計器のうちのひとつ タブレット・パソコンの表示画面
受信データから必要項目を演算、一括表示する。パソコンでデータを収集してうまい走り方やバイクの性能を解析する



写真2 トラ技号に取り付けた二つの計器盤
車両速度や高圧電装系の電圧・電流はCycle Analyst、計測データの処理と表示はタブレット・パソコンで行う

ライダーが電動バイク走行中の車両状態を知るためには、何らかの計器が必要です。今回は、「爆走！トラ技号」（以下トラ技号）での測定項目やその処理内容を、トラ技号の計器盤とともに紹介します。

トラ技号の計器システムは、運転時のスピードや電費の状況をリアルタイムに表示する直流電力計のCycle Analystが送信するデータを車体に取り付けたタブレット・パソコンで受信し、写真1のようにタブレット・パソコンがバッテリー残量などを演算・表示する構成としました。これにより、ライダーが最適なスピードで走行できるようになります。また、走行データを蓄えてレース後はマシン性能の変化や運転技術をチェックすることができます。図1にトラ技号の計器盤構成を示します。